

働き方改革関連法案の早期実現に向けて 緊急街宣を実施

働く私たちのための「働き方改革」を早期に実現しよう!と世論喚起に向け街宣行動を実施しました。去る5月28日(月)12時30分より奥州市水沢のメイプル前で、菅原由和・高橋政一両奥州市議会議員の協力をいただきながら市民へ訴えました。

冒頭、三好議長からは、働き方改革は企業のための「働かせ方改革」であってはならない。過労死ゼロはもちろん、健康で安心して働き続けられる環境や働き甲斐のある職場にすることこそが真の「働き方改革」だと訴えました。

続けて菅原・高橋両議員からは、長時間労働による過労死・前財務次官のセクシュアルハラスメント問題・公文書改ざん隠ぺい問題等に触れ、与党の対応について問題提起をしました。そして健全な議会制民主主義の機能にむけて最大限努力すると訴えました。

当日は連合胆江地協四役及び幹事の皆さんに協力をいただきながら、道行く人々にチラシを配りながら改正案の浸透を図りました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



「働かせ方改革」ではない!! 三好議長



「一連の与党対応に異議あり」菅原由和議員



「安心して働けるルールを」高橋政一議員



水沢「メイプル」前でチラシ配付